

学校版スタンダード フリコーションの実践

四谷中学校
保健室

1. スタンダードプリコーションとは。。。

スタンダードプリコーションとは本来、CDC（米国疾病管理予センター）が推奨した、医療機関や介護施設等で、医療従事者と患者等を感染の危険から守るためにとられる感染予防策を指します。

今回は、それをもとに学校版スタンダードプリコーションとして、学校でとれる感染症対策について紹介をしたいと思います。生徒と接触する際は、このスタンダードプリコーションの原則に則ってのご指導をお願いいたします。

スタンダードプリコーションは感染症の有無にかかわらず、すべての患者（生徒）に適用します。
すべての人の

1. 血液
2. 汗を除く体液、分泌物、排せつ物
3. 傷のある皮膚
4. 粘膜

を感染の可能性のあるものとして、感染予防や衛生管理を行います。

2. スタンダードプリコーションの実践

1) 手指衛生

感染防止に対して、一番大きな役割を果たすのが**手洗い**です。適切に行うことで、校内感染を減少させることができます。

(1) 手洗いタイミング

(教室に入る前) 	教室から出たとき  or 	教材・教具にふれた後  and 
(個別指導の前) 	個別指導のあと  or 	給食指導前  and 
給食指導後  or 	掃除指導後  and 	(部活指導前) 
部活指導後  or 	外から戻ったとき  and 	嘔吐物や傷口に触れたとき  and 

・かっこ表示は実施推奨の場合です。

・andは手指衛生を必ず行っていただく場面です。特に赤字の場面では入念に行ってください。

・orの場合は少なくとも手洗いかアルコール除菌のどちらかを行ってください。

(2) 手指衛生の方法

①手洗い



1. 時計や指輪等を外す



2. 流水で洗浄する部分をぬらす



3. 薬用せっけんを手掌に取りよく泡立てる



4. 手掌を洗う



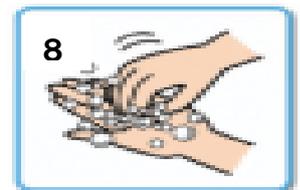
5. 手の甲を洗う



6. 指の間と指を洗う



7. 親指を洗う



8. 爪を手の甲で洗う



9. 手首を洗う



10. 流水で洗い流す

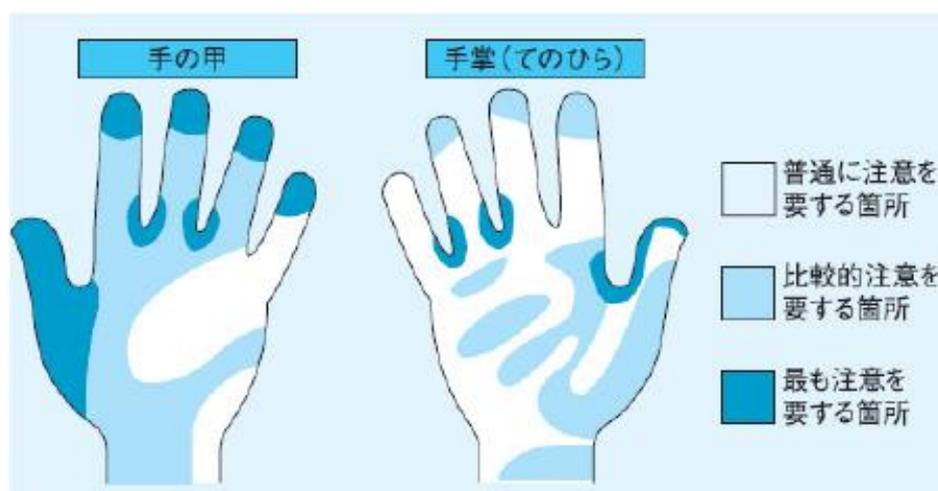


11. 清潔なハンカチやペーパータオル等で拭く

厚生労働省より

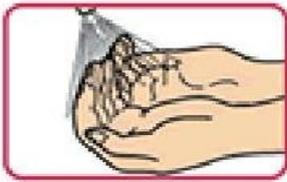
！手洗いをするうえでの注意点！

- ・袖をまくる
- ・すすぎを十分に行う
- ・手を十分に乾燥させる
- ・手洗いは顔や髪の毛に触れない
- ・手洗い後の蛇口は素手で閉めず、ペーパータオル等を使って閉めるとなお良い。

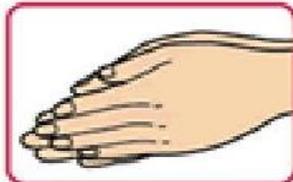


←手洗いで特に注意が必要な箇所です。色が濃い部分は洗い残しが多いところなので、入念に手洗いをしてください。

②速乾性擦り込み式アルコール製剤



1. 手掌を丸めてアルコール剤を受ける



2. 手掌に擦り込む



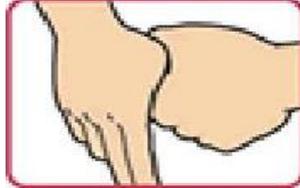
3. 指先に擦り込む



4. 手の甲に擦り込む



5. 指の間に擦り込む



6. 親指に擦り込む



7. 手首に擦り込む



8. 乾燥するまで手全体になじませる

SARAYA より

アルコールの適量は約2ml→ノズルを上から最後まで押し切る量とされています。

③手荒れ対策

手荒れを放置すると常在菌が増殖し、感染症のリスクを高めることがあります。手洗いやアルコール除菌は感染症対策には有効ですが、行きすぎると、必要な常在菌を殺菌してしまったり、手荒れをひどくしてしまったりするので、適度な手指衛生とスキンケアが大切です。

【手荒れから手を守る方法】

- ・十分な水で、石鹼の化学成分を完全に洗い流す。
- ・刺激の少ない石鹼または手指消毒剤を使用する。
- ・手荒れや傷があるときは手袋を使うといい。
- ・ハンドクリームや保湿剤を塗る。

2) 個人防護用具

四谷中で用いられる個人防護用具→嘔吐処理や消毒作業、感染症の集団感染が出た場合に使用します。

●ディスポーザブル手袋



●サージカルマスク

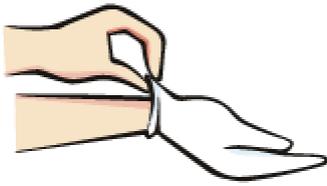


●ディスポーザブルエプロン

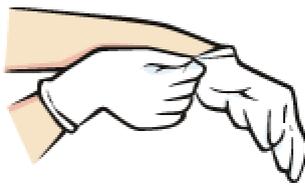


(1) 手袋

①手袋のつけ方



手袋の手首の部分をつかんでめめます



反対の手も同様にはめます

←このとき手袋の外面になるべく触れないようにします。

②手袋の外し方



片方の手袋の袖口をつかむ



手袋を表裏逆になるように外す



手袋を外した手を反対の手袋の袖口に差し込む



手袋を表裏逆になるように外す



使用済みの手袋を廃棄し、手指衛生を行う

注 使用後の手袋は微生物に汚染されている可能性があるため、触れないようにします。



SARAYA より

(2) マスク

①サージカルマスク装着方法

口、鼻をしっかりと覆い、空気がマスクの横、脇から入らないようにしっかりと装着する。



①鼻に当たる部分（針金）を上を持ち、針金を半分に折る。



②2本のゴムを左右の耳にかけ、鼻、口をしっかりと覆う。



③マスクを広げ、頬、顎に隙間がないようにする。



④針金を押さえ、鼻の周囲に隙間がないようにする。

②サージカルマスクの外し方

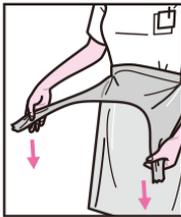
- ・マスクのゴム部分を持って外す。
- ・表面にはウイルスが付着しているので、触らないようにする。
- ・内側がなるべく外気に触れないよう、内側を中に折る。

(3) ディスポーザブルエプロン

①着衣方法

1枚ずつ丁寧に取り出し、わっかになっている部分を首にかけ、腰ひもを後ろで蝶々結びする。

②脱衣方法



①首ひも部分を強く引き、引きちぎる。

②そのまま上半身部分を下におろす。



③汚染されている外側を触らないように注意し、外側が内側にくるように下から丸める。



④丸めた状態のまま、前に引っ張り、腰ひもを引きちぎる。

⑤腰ひもを巻き付け、ごみ箱に捨てる。

3. 最後に

課題や特別編成への授業づくりなど、やることが多く大変な思いをされているかと思いますが、感染拡大を少しでも少なくするために、ご協力をよろしくお願いいたします。

参考文献

1. 厚生労働省
2. SARAYA
3. 隔離予防策のためのガイドライン 医療現場における感染性微生物の伝播の予防
4. 医療現場における手指衛生のためのガイドライン (CDC)
5. 医療現場における手指衛生のためのガイドライン (WHO)
6. 小林寛伊、厚生労働省医薬局安全対策課：エビデンスに基づいた感染防御
7. 国立大学医学部附属病院感染対策協議会：病院感染対策ガイドライン
8. 尾家重治、神谷晃：吸入療法に用いた吸入液の細菌汚染